

公益財団法人四万十公社
第7期（平成30年度）
事業報告

総括的事業概要

1. 人員整備

平成30年度、四万十公社の組織体制は、コンテンツ制作課に正職員1名を採用した。メディア技術課は、伝送路管理を伴う工事管理業務及び障害発生時の対応やテレビ、ネット設定接続などのお客サポート（電話対応・訪問）にも対応できるよう正職員を2名採用した。また総務課は、経理業務担当正職員を1名、会館・公園担当として正職員1名、臨時職員1名を採用した。

2. ケーブル事業の概要

四万十公社の主軸業務であるケーブル事業は、開局当初からの加入率約85%を維持しながらケーブル機器のリプレースを四万十町と連携を取りながら計画的に実施した。この1年間は伝送路断線等の障害事故も発生したが迅速に対応しお客様満足度も向上したと自負しております。高速インターネットの加入数も年々増加し、安定した運営ができました。

【ケーブル関連トピックス】

- ①四万十町ケーブルネットワークシステム再構築事業
- ②地上デジタル放送12chを追加
- ③上位インターネットの回線増強
- ④伝送路主要箇所点検
- ⑤災害時に向けた放送の取り組み
- ⑥鳥獣害被害の状況
- ⑦四万十町ケーブルネットワークに係る指定管理者の指定

3. 会館・公園事業の概要

平成28年度に会館舞台設備改修5か年計画を立て、翌年から計画を実施し2年目の舞台設備の改修工事も予定どおり完了した。

会館自主事業においては、会館ホワイエ及び公園野外ステージで行う入場無料コンサートを実施し、ホールでのコンサート等の入場者増員の役割を担った。

また、高知県文化施設協議会の研修会等に積極的に参加し、県内の文化施設との共同主催事業を実施した。

【会館・公園関連トピックス】

- ①自主事業 例年4回程度⇒16回開催
- ②緑林公園で窪川スポーツクラブと共同主催事業を実施
「スポレクしまんと2018」
- ③舞台設備改修工事：プロセミアスピーカ3台交換
- ④緑林公園にローラースライダー新設

【 法人 管 理 】

■社内ネットワークセキュリティ対策

企業用コンピューターが大規模なサイバー攻撃を受ける被害「サイバー犯罪・サイバー攻撃」の手口が高度化・巧妙化していることや情報漏洩などへの対応の為に社内ネットワークの強靱化対策の構築を行った。

【主な構築内容】

侵入防御・流出防止：社内ネットワークから外部（インターネットアクセス）への通信監視や外部攻撃への対策のネットワークを構築

外部ウイルス対策：外部記憶メディア（USB メモリ、SD カード、DVD）を職員 PC で取り込む際の感染防御策としてセキュリティ対策を構築

【公益目的事業：ケーブル事業（指定管理）】

■加入状況

区 分		平成 28 年度 末	平成 29 年度 末	平成 30 年度 末	前年度比 (29-30)
基本 サービス		7, 4 1 0	7, 4 4 8	7, 4 7 1	2 3
	うち休止	2 3 6	2 6 3	3 1 8	5 5
ネット	1 2 8 K	6 2 9	5 6 0	5 4 0	▲ 2 0
	3 0 M	2, 2 0 6	2, 4 0 8	2, 5 0 1	9 3
	1 0 0 M	2 5 5	2 8 7	3 0 1	1 4
S T B		1, 2 7 7	1, 2 0 5	1, 1 5 6	▲ 4 9
	レンタル	1 7 2	1 4 5	1 3 2	▲ 1 3
	以外終了	8 1 0	7 7 8	7 5 5	▲ 2 3
	買 取	2 9 5	2 8 2	2 6 9	▲ 1 3
有料放送	ファミ CH	1, 2 6 2	1, 1 9 1	1, 1 4 2	▲ 4 9
	ペイ CH	7 5	7 3	6 9	▲ 4
I P 電話		1 5 4	1 4 1	1 2 9	▲ 1 2

■工事発注件数（平成30年度4月～3月末）

- ・ O N U 工 事：213件（新規88件、移転32件、撤去92件、D設置1件）
- ・ 障 害 工 事：103件（断線・支線補修・張替等66件、伐採27件、
ONU障害9件、その他1件）
- ・ 電 力 柱 移 転 工 事：109件 電柱建替及び移設
- ・ N T T 柱 移 転 工 事： 18件 電柱建替及び移設
- ・ その他受注による工事： 38件 道路拡幅に伴う支障移転工事等、wi-fi工事、
ムササビ障害、風水災害（台風及び火災）等

1. 登録有線一般放送の放送番組の提供に関する業務

1) 自主放送に関する業務

自主制作番組として、しまんと放送室（地域のニュース）、四万十うおっちんぐ（情報・企画番組）、運動会や祭り等の地域の行事を収録した特別番組を放送した。また、高知県内のケーブル局が制作する番組及び通信販売の専門チャンネルなどから提供を受け放送を行った。

高知ケーブルテレビ・・・Kochi on TV
西南地域ネットワーク・・・すわんふいっしんぐ
香南ケーブルテレビ・・・香南スムーズ他
よさこいケーブルネット・・・ニュース映像の交換
ジュピターショップチャンネル・・・通販番組
Q V C・・・・・・・・・・・・・・・・通販番組

2) 有料放送に関する業務

四万十ケーブルテレビ加入契約約款（以下「約款」という。）別表第2に記載された番組を提供した。有料放送サービスの利用希望者に対しては、約款にもとづいた手続きを行い、セットトップボックスの貸与を行った。

【課題①】 有料番組について

平成30年度のFTTH放送系設備及びデジタルヘッドエンド再構築時に今後の有料番組について行政と協議を行った。有料番組の方向性としては、HD化に向けた更新ではなく、SD配信の終了に伴った番組提供の終了を視野に入れる事となった。現状では、引き続きSDでの有料番組サービスを提供する。

また、今後は番組提供終了に向けてのスケジュール調整等を行う。

2. 町及び公的機関の情報の提供に関する業務

1) 行政放送

町の広報誌や町の取り組みと連動した番組制作について技術的支援を行った。

番組制作に際しては、台本作成は町役場各課が行い企画課が調整のうえ、撮影、編集等を公社が担当した。

主な行政番組：各課紹介・各課のお知らせ・40010のたから等
番組制作数：41本
再放送・持ち込み放送数：12本

2) 議会中継及び再放送

撮影、音声、字幕表示のオペレート業務を行うほか、再放送に係る業務を行った。

町議会定例会・臨時会の放送：6回（17日間）生放送。

同日夜及び同週末に再放送

高知県議会定例会の放送：4回（25日間）生放送および録画放送

3) 文字放送

文字放送を利用する各団体が発信する情報を的確に放送されるよう技術的支援を行った。

4) データ放送

111chで文字放送が放送されない時間帯でも文字放送に出された情報の確認ができることなど、データ放送の使い方の周知を適宜行った。

3. 緊急情報の提供に関する業務

災害対策に係る町の対策体制配備と連動し機材のメンテナンス等を適宜実施した。また、緊急時の情報発信等を意識し、毎月自主放送を生放送する事にも取り組んだ。

【連携内容】

- ・音声告知端末の確認：週2回（月・木）及び緊急放送等の予測時
- ・災害時の事前準備：緊急放送の準備（役場生放送）
- ・災害時の確認：L字放送・文字放送・河川監視
- ・西日本豪雨（7/07）緊急生放送（町長）補助
- ・台風24号（9/30）台風状況映像web配信（試験映像配信 四万十緑林公園）

4. 町民が自主的に取り組む映像制作の支援及び表現機会の提供に関する業務

町民が撮影した映像や写真等を広く紹介する場を確保し映像表現等について技術的な支援を適宜行った。（しまんと放送室 木曜日更新版に投稿枠を確保）

放送回数：97回（投稿者数：30人）

5. 番組制作に係る取材、編集及び収録並びに番組映像の保管と公開に関する業務

1) 自主放送番組制作に係る業務

コミュニティ放送としての特徴を活かし、「四万十町らしさ」を感じることでできる多様な番組づくりに取り組んだ。

(1) しまんと放送室・・・週2回更新（30分番組）

更新回数88回放送のうち生中継3回（トピック数414本）

- ・季節の移り変わりを感じてもらえるように花などの季節映像を適宜放送した。

- ・初の取り組みとして各小中学校から提供してもらった卒業式写真を使用し、特集コーナーとして放送した。

(2) 四万十うおっちんぐ・・・週1回更新（15分番組）

更新回数48回放送　うち生中継5回

- ・企画番組（地域、人物や団体紹介、毎回特定のテーマを設定）を制作した。
- ・11・12月は秋祭り特集を放送した。（合計10ヶ所）

(3) ドローンの活用

国土交通省・航空局に対し航空法で定められた無人航空機（ドローン・ラジコン機等）の飛行ルールに基づき、ドローン運用者の無人航空機の飛行に関する許可・承認申請を行った。

また、自主放送（しまんとの風景）の撮影やドローンの推進に伴う活動に参加した。

ドローン運用者（飛行実績10時間を超える者）：3名

撮 影：6箇所（五在所峰からの景色、稲刈り、茶摘み等）

活 動：ドローン推進協議会の活動への参加（農業IoT連携）

(4) 特別番組等（長尺・生放送・他局番組含む）

特別生中継：年間6本

四万十川まつり（十和）・あゆまつり（大正）・台地まつり（鳴子）・除夜の鐘（岩本寺）・初日の出・桜マラソン

特 別 番 組：年間65本（うち運動会特集：27本）

運動会（幼稚園、保育園、小・中・高等学校）・小中音楽祭
秋祭り・講演会等

2) 番組映像の保管と公開に関する業務

放送終了後に、放送年月日、放送内容等をテキスト化し、映像とともにアーカイブ化を行った。

また、しまんと放送室及び四万十うおっちんぐの放送は、放送終了後一年分のネット配信を実施した。

【課題②】映像アーカイブ構築

四万十町内の風景や作物、人物、暮らし、文化など地域の映像素材など貴重なコンテンツ映像を長期に渡り蓄積保管し、今後の映像制作などに繋げる様アーカイブ構築し、運用を開始した。

【運用の流れ】

運 用 手 順：映像素材データ（各番組の映像及び4Kを含んだ記録映像や撮影時データ）、web公開用など保管手順を作成

- 編集・蓄積：運用手順に基づいて映像素材などの各データを1年間保管可能なスペースの構築
- 長期保管・検索：大容量データと長期に保管する記録媒体と撮影時データ（メタデータ）を検索可能なシステムの導入

6. テレビ及びラジオ放送の再送信に関する業務

- ・地上デジタルテレビジョンの再送信
- ・衛星テレビジョン放送の再送信
- ・ラジオ放送の再送信
- ・有料番組放送の再送信

放送の再送信に関する業務は放送法第11条にもとづき下記の内容の業務を行った。

- ・各事業者再送信同意に係る業務
- ・日本ケーブルテレビ連盟への報告業務
- ・各著作権団体への報告業務
- ・番組配信会社への報告業務

7. ケーブルインターネットサービス等の通信に関する業務

1) インターネット接続サービスの提供

低速コース128K、高速コースとして30M、100M、3つのコースのサービスを提供した。

また、インターネット回線を利用する有料サービスを提供した。

- ・メールアドレスの追加
- ・メール転送サービス
- ・ホームページスペースの利用
- ・固定IPサービス
- ・IP電話の利用
- ・メールアドレスの変更

2) インターネット利用者対応の充実

インターネットの問合せ対応として、電話案内サポート及び検証訪問、訪問サポートを行った。

また、インターネットサポートサービスとして、LAN配線及びルータ設置設定サービス（高速コース申込者限定）を行った。

- ・問合せ及び検証訪問：約530件（1案件につき1件のカウント）
- ・訪問サポート：44件

- ・集合住宅用配線及び開通工事： 38件
 - ・LAN配線・ルータ設置設定： 18件
- ※問合せ及び検証訪問にサポート・POE・LAN配線の件数が含まれる

3) Wi-Fi 環境の整備

町内の宿泊施設や飲食店等、不特定多数の来局者がインターネットを利用する環境についてはフリースポットを紹介し、Wi-Fi 環境の整備した。

また、二次避難所におけるフリースポット Wi-Fi 設置を行政より依頼を受け「平成30年度四万十町内施設 Wi-Fi 設備委託業務」として設計・設置・設定を行った。災害の発生時（災害対策本部設置時）に避難所として開設された際に Wi-Fi 提供が出来るよう、定期的な点検として Wi-Fi 開放の依頼に対応した。

【Wi-Fi 設置】

公社設置：2箇所（宿泊施設）

役場設置：3箇所（東又小学校体育館・川口小学校体育館・十川中学校体育館）

30年度末現在、四万十町におけるフリースポット拡張による設置箇所は68箇所
（公社設置：21箇所・役場設置：47箇所 うち公社依頼設置：19箇所）

4) 上位インターネット回線増強業務

トラフィック量（通信量）の増加については、インターネットサービスの高速ネット加入者の増加、各世帯のインターネット使用環境の変化（スマートフォンの普及等）とともに急激に増加している。

トラフィック量の増加に伴う措置は、平成27年度加入者系インターネット設備の再構築時に1Gbps回線から2Gbps回線（冗長上位回線）に上位回線を増設した。

30年度の事業計画として掲げていなかったが、保守業者よりトラフィック量急増のための提案（ネットワーク混雑の回避及び通信環境維持の為の回線増強）をうけ、行政と協議し急遽上位回線を2Gbps回線（冗長上位回線）を追加する増強工事を行った。

【工事・作業の実施内容】

上位回線増強工事：STNet設備～窪川情報センターまでの光回線2回線追加・通信帯域の確保（合計4回線・増強工事：公社負担）

ネットワーク設備追加：上位回線増強に伴い、センター内に2回線分の設備を追加（機器導入：役場負担・設備追加の作業費：保守費用で対応）

8. 広告放送に関する業務

レギュラー番組内に広告放送枠を確保し広告放送が行える環境を整備した。また、四万十ケーブルテレビのホームページにも広告・CM放送の掲載を行った。

広告放送の実績：1社（企業PR広告放送 2回申請）

9. 情報施設の利用の承認、休止、停止等に関する業務

放送通信サービスの加入申し込み、利用休止及び再開、利用停止及び脱退について、約款にもとづいた手続きを行った。

また、加入者からの様々な受付内容（電話や来局による問い合わせや内容の変更、障害やクレームなど受付全般）の対応及び記録を問合せ管理システムで管理を行った。

管理システム問合せ入力件数：約 2,330 件

（1 案件につき 1 件のカウント、インターネット問合せ含）

10. 情報施設の加入に係る加入金及び利用に係る使用料等の徴収に関する業務

1) 加入金・利用料徴収及び未納者対応

約款にもとづいて加入金徴収の手続きを行い、料金未納者に対しては、以下のとおり対応した。

- ・ 2 カ月分の料金未納者に対して、当月まで 3 カ月分の料金振替案内を通知する
- ・ 3 カ月分の料金振替ができなかった利用者に対し、3 カ月分の料金の納入期限を電話で案内し、期限までに納入されなかった場合は停波する旨を伝える
- ・ 3 カ月分の料金未納が確定した加入者に対し、放送通信を停波する

2) 契約内容の確認通知

契約内容等の変更申請があった加入者へ、書面（契約内容の詳細）交付を行った。（平成 28 年 5 月電気通信事業法施行）

書面交付件数：1,119 件（1 案件につき 1 件のカウント）

11. 情報施設の維持及び管理に関する業務です

1) 放送通信設備の維持及び管理

各設備等の清掃、備品管理及び定期的な保守点検を行い、適切な維持管理を行った。

- ・ 空調機
- ・ 放送編集室
- ・ スタジオ室
- ・ 映像コンテンツ管理室
- ・ ヘッドエンド室
- ・ 消防防犯設備

2) 伝送路設備の維持及び管理

伝送路設備の維持管理として、伝送路監視システムによる常時監視を行った。

障害等発生時は、職員が状況確認後、工事業者へ作業依頼し復旧までの指示を行った。また、障害等につながる可能性がある伝送路設備の破損や支障木を発見した際には修繕、伐採するなどの予防措置を行った。

電力及びNTT柱、自営柱の移転等により工事が発生し経路が変わる場合や、新たに伝送路が設置された場合は伝送路監視地図の修正を行い、共架料及び添架料、自営柱については敷地料の支払いを行った。

【課題③】伝送路の調査について

一昨年度の主要幹線伝送路調査を行った際の修繕箇所の修繕作業を行った。

また、30年度は国道及び鉄道横断している伝送路のケーブル架設工法（幹線のラッシングワイヤーの破損箇所）の点検調査を行い、修繕作業を行った。

- ・伝送路修繕作業：8箇所
- ・架設工法調査：国道・鉄道35箇所（峰の上～床鍋・窪川駅～十和川口）
- ・架設工法修繕作業：7箇所

3) 障害発生時の対応

放送及び通信に障害が発生した際には、速やかに必要な措置を講じ、町を含む関係者に障害の発生を報告した。

4) リプレイスに係る業務

放送系（地デジ・BS・CS放送等）設備は、構築から10年を迎えることもあり、放送の停止や機器の不具合の発生がないよう「四万十町ケーブルネットワークシステム再構築事業（FTTH放送系設備・デジタルヘッドエンド）」を行った。

行政と共に事前の再構築実施設計（平成29年度）を行い、再構築及び本調達の実施を行った。

【主な業務内容】

本調達仕様書作成：プロポーサル評価・ケーブルネットワークシステム再構築業者選定委員会の委員として再構築者の候補者選定を実施

機器構成確認：構築業者から提出された提案書及び図面の確認、修正、再設計業務の実施

施工管理：再構築業者の管理、施工工程・スケジュール管理、進捗管理、納品検査、工事立会い、完了検査など事業完了までの業務

自主放送の追加：再構築事業に合わせて、地デジ12chのチャンネルの追加を実施。これまでは河川監視カメラ映像を11chのサブチャンネルで構成おり、リモコンの上下ボタンでの選択操作の分かりづらさがあった。また、町議会中継と県議会中継が重なった際の録画放送の手間が業務負担となっていたため、チャンネルを増や

すことによってリモコン操作の利便性及び両議会が生放送で視聴が可能となることを仕様に盛り込んだ

【自主放送追加までの流れ】

県内放送局での協議：自主放送運用ガイドラインに基づき、高知県内ケーブルテレビが加入する県ケーブル推進協議会と県内地上波放送局（民放3局、NHK）で12chの運用について協議を行い回答書相当文書をいただき、正式に協議締結

構 築 計 画：12ch実施の設備構成について再構築業者と提案書及び図面の確認再設計業務を実施

番組審議会の承認：放送法に基づき四万十町ケーブルネットワーク放送番組審議会にて「自主放送番組の編集に関する基本計画」の追加変更として承認を得た（03/08）

1.2. 事業の広報、宣伝及び利用促進に関する業務

ケーブルテレビの放送・通信サービスを宣伝、提案するとともに、加入者へのサービスを行った。

1) 広報宣伝活動

自主放送番組やホームページ、フェイスブック、ライン等のツールを通じての広報宣伝を行うとともに、ケーブルテレビのサービス全般の広報活動を行った。

【課題④】ケーブル開局10周年に向けての準備

ケーブルテレビが開局し、平成31年5月で10周年を迎えた。

町民の皆様に日頃の感謝を込めた記念イベント等、お客様サービスの企画立案を行政とも協議しながら行った。

【イベントの計画実施】

加入促進キャンペーン・・・受付：2019/3/13～2019/5/31

開局記念イベント・・・開催日：2019/05/12

1.3. 放送番組審議機関に関する業務

放送番組審議会の開催に際して、放送実績等の資料を作成した。

- ・9/28（金）四万十ケーブルネットワーク放送番組審議会に参加・報告
- ・3/08（金）四万十ケーブルネットワーク放送番組審議会に参加・報告

【収益事業：会館・公園事業（指定管理）】

【H30年度課題】

課題①：自主事業の実施

課題②：設備改修工事の提案

- ◆年間の会館利用者数：16,525人（目標値：18,000人）
- ◆ホール利用回数：64回（目標値：60回）
- ◆多目的室利用回数：229回（目標値：250回）
- ◆自主事業実施回数：16回（目標値：4回）

1. 窪川四万十会館・四万十緑林公園の運営状況

本年度も指定管理に関する基本協定書に基づいて、窪川四万十会館（ホール、控室、多目的室）の利用拡大と事業内容の充実に努めた。

窪川四万十会館においては、経年劣化の修繕箇所や保守業者からの指摘箇所などを四万十町役場と協議を行い改修した。7月のイベント開催日が大雨被害の影響で、予定をしていた入場者数の半分になったこと、カラオケグループの高齢化による歌謡ショーの減少、バンドの練習などが減少したことで、利用者数は、目標値に1,475人届かなかったが、自主事業の月1回ペースで開催したことなどにより、昨年度より（13,405人）より3,120人多い16,525人となりました。自主事業としてホールの利用拡大に向け、気軽に会館や公園に足を運んでもらえるよう、ホワイエや公園での無料の催しも行いました。自主事業の内訳としてホール9回、ホワイエ5回、公園2回、計16回を実施し2,370人を集客しました。

四万十緑林公園については、10月末にローラースライダーが新設され、週末には多くの家族連れが公園楽しんでいるのが見受けられるようになりました。設備などの不具合の早期発見に努め、来園者が安心して過ごせる環境づくりを行った。

○別紙1：窪川四万十会館利用状況一覧表

課題① 自主事業の実施として次の取組みを行った。

○ ホール自主企画事業

開催日	イベント名	入場者	チケット料金
5月3日	北海道歌旅座 「昭和のうたコンサート」	150人	一般 1,500円・高校生以下 1,000円・小学生以下 500円
7月1日	宝くじ文化公演アニソン BIG3 スーパーライブ 2018	400人	一般 2,000円
7月7日	映画 「四万十～いのちの 仕舞い～」	220人	一般・シニア 1,000円 学生・障がい者 800円
8月5日	四万十弦楽フェスタ	130人	一般 1,500円 高校生以下 1,000円
10月14日	ともしび歌声コンサート	130人	一般 1,000円 高校生以下 500円
11月10日	横濱音泉倶楽部×FPJ0 ジョイントコンサート	220人	一般 1,500円 高校生以下／無料
1月14日	しまんとカラオケグランプリ	300人	参加費（一般）3,000円 参加費（学生）1,000円
2月17日	珠玉の名曲コンサート	200人	入場無料
3月24日	ミライへ贈りたい映画	60人	一般 1,000円 シニア 800円 学生 500円

○ 緑林公園自主企画事業

4月29日	日曜朝の青空コンサート	50人	ハナカタマサキ／小松洗陽 narumi／rino/萌衣/Laze
10月28日	スポレク四万十 2018	250人	窪川スポーツクラブ、社協

○ ホワイエ自主事業

6月17日	日曜朝のうたごえひろば	60人	スウィートコーラス
7月15日	日曜朝のロビーコンサート	80人	narumi／窪川高校軽音部
12月23日	日曜夜のロビーコンサート X' mas Special	40人	神尾真紀／杵屋瀨之吉
1月23日	水曜夜のロビーコンサート	30人	愛ヲ菓子／narumi／そうた カプリス／T,K
3月17日	日曜朝のロビーコンサート	50人	フェアリーピッタ・ジャズ オーケストラ

○ ボランティアグループ『ひびき会』への依頼イベント

開催日	イベント名	主催者
04月15日	歌謡ショー	カラオケスナック咲
07月29日	歌謡ショー	ゆたか会
12月09日	歌謡ショー	カラオケ喫茶のぎく
01月14日	カラオケグランプリ	四万十公社
02月17日	珠玉の名曲コンサート	四万十公社

課題② 設備改修工事の提案

2. 施設及び付属設備の維持管理に関する事項

四万十町役場と協議し、窪川四万十会館及び四万十緑林公園の設備機器等の経年劣化による修繕及び機器更新を行ない維持管理に努めた。

【会 館】 多目的室北側壁面塗装雨漏り修繕
舞台音響設備改修
（リミットスイッチ交換・スピーカー交換・アンプ修繕）
音響板塗裝修繕

【公 園】 ローラースライダー新設工事
バッテリーカー修繕
通路レンガ陥没修繕
駐車場トイレ前自動販売機移設
トイレ（駐車場・ゴーカート場・ゲートボール場）電気水道等修繕
注意看板等の改修